

発電所からのお知らせ

2020年9月23日

- 1, 2号機: 廃止措置中(第2段階)(2016年2月3日～)
 - ・「[浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況\(2020年度第1四半期\)](#)」をご覧ください。
 - ・2020年9月17日にWeb会議にて、当社とEPRI(注1)で廃止措置の技術等について情報交換を実施しました。この情報交換は、廃止措置を進めるうえでの知見を広げ、廃止措置の技術を幅広く取り入れることを目的として、年1回を目安に開催しているものです。今回EPRIからは、最新の研究開発状況や世界の原子力発電所の廃止措置における解体廃棄物の除染の方法等を情報提供いただき、当社からは、浜岡原子力発電所の廃止措置の実施状況を情報提供しました。今回、得られた知見を参考にして、今後も廃止措置を安全かつ着実に進めてまいります。

 - 3号機: 定期検査中(2010年11月29日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

 - 4号機: 定期検査中(2012年1月25日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

 - 5号機: 定期検査中(2012年3月22日～)・安全性向上対策実施中(地震・津波・重大事故対策等)
 - ・検査状況については、「[点検情報](#)」をご覧ください。

 - その他
 - ・2020年9月29日～11月1日に、可燃性固体廃棄物である樹脂の焼却処理のため、廃棄物減容処理装置建屋焼却炉排気筒から白煙(注2)が発生します。この白煙には、放射性物質は含まれていません。なお、焼却処理の進捗等によって日程を変更する場合があります。
- 注1 EPRIとは、米国の電力研究所(EPRI:Electric Power Research Institute)のことで、公共の利益のためにエネルギーと環境面の研究を行うことを目的に設立された非営利研究機関です。米国だけでなく40か国以上の国の企業が会員として参加しています。
- 注2 白煙とは、水をろ過するのに使用する樹脂の成分である硫黄分が酸化物となり、気中の水分子と結合することで生成されるものです。白煙中の硫黄酸化物は、大気汚染防止法で定められる基準値を十分に下回っています。



EPRI 技術者との情報交換の様子

以上